

## (PC)ラーニングスペース PC 利用状況報告書

### 1. 概要

ラーニングスペースPCとは、教室、貸出以外に常設されたPC設備を指し、シンククライアントの技術を用い、アプリケーション、セキュリティのメンテナンス性、常時稼働を考慮したシステム設計を行っている。

### 2. 利用状況

#### (1). OS 別起動回数年間推移

##### ① 池袋キャンパス

##### a. 図書館常設(講習会室1以外)

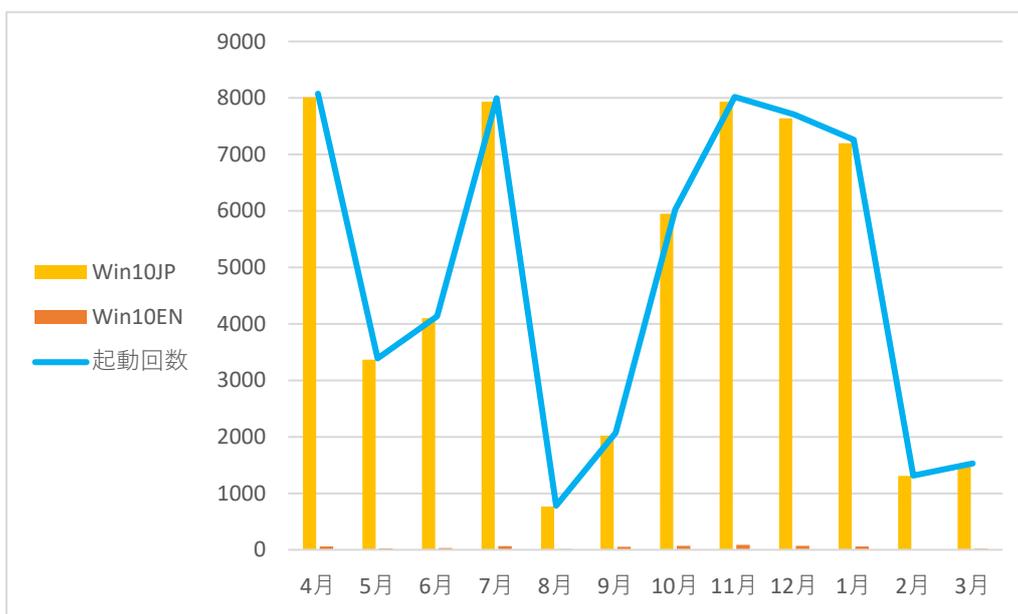


図1：OS別起動回数年間推移 図書館常設(講習会室1以外)

##### b. 図書館常設(講習会室1)

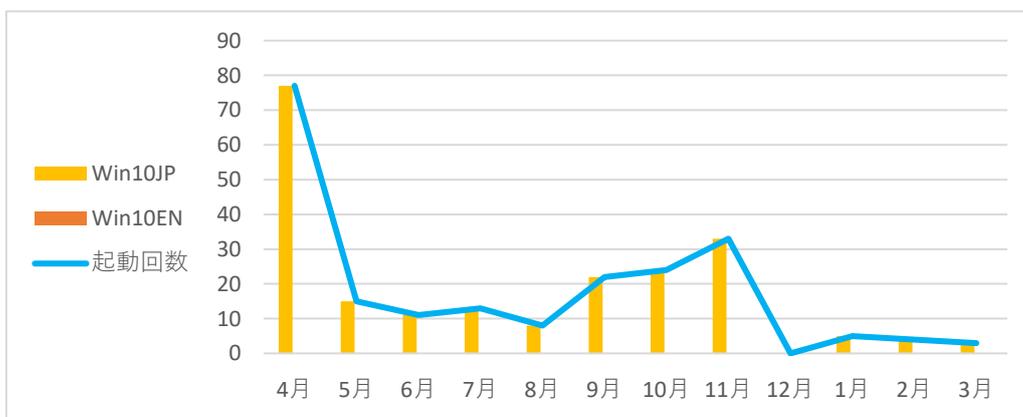


図2：OS別起動回数年間推移 図書館常設(講習会室1)

c. 本館

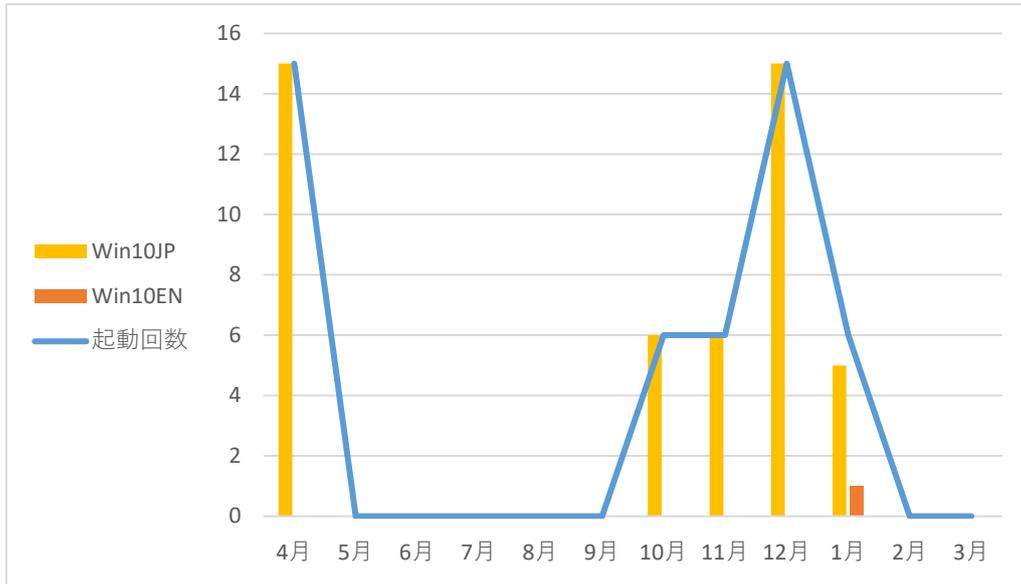


図 3 : OS 別起動回数年間推移 本館

d. 8号館+5号館

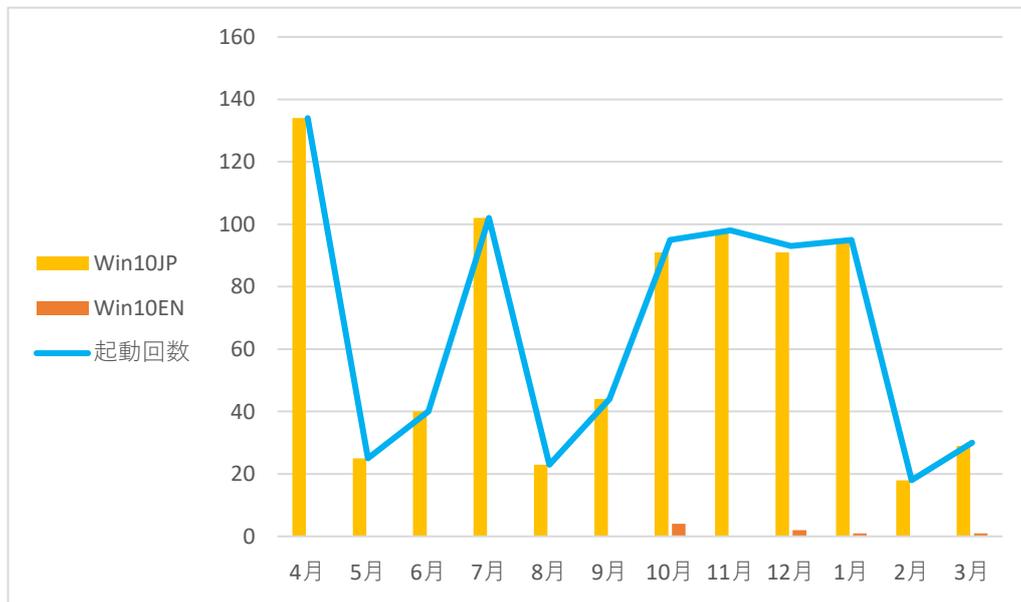


図 4 : OS 別起動回数年間推移 8号館+5号館

e. グローバルラウンジ

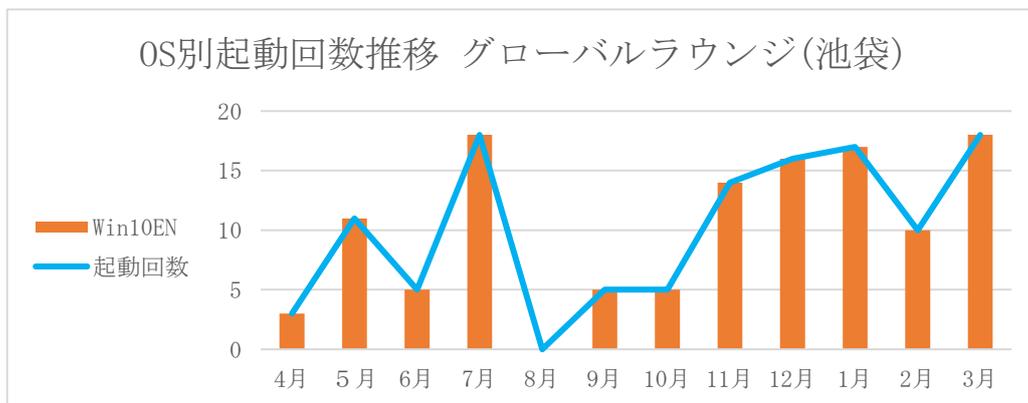


図5：OS別起動回数年間推移 グローバルラウンジ

f. 本館/6号館/7号館/マキムホールラーニングスペース

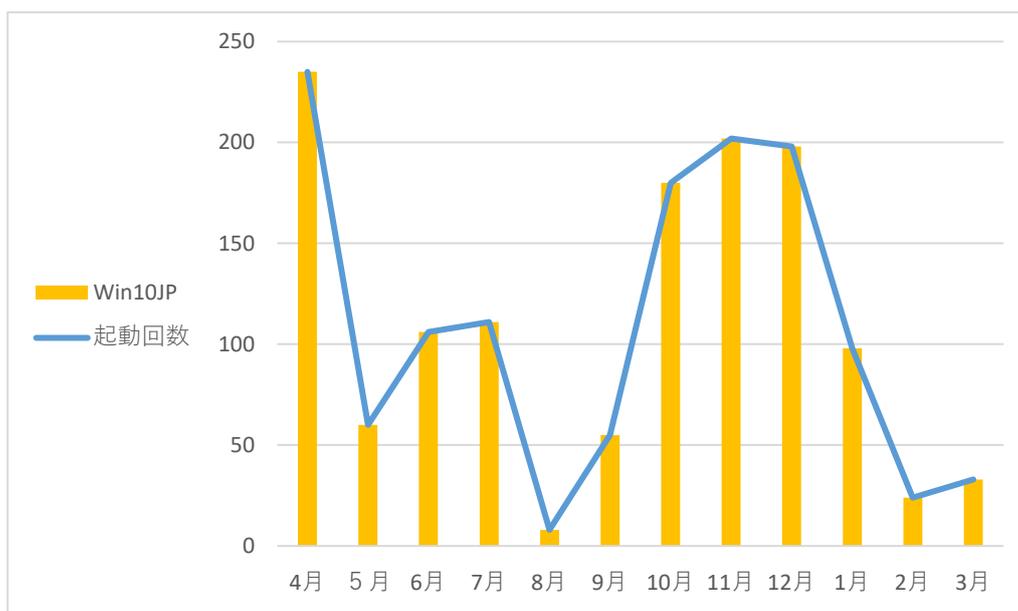


図6：OS別起動回数年間推移 6号館/7号館/マキムホールラーニングスペース

② 新座キャンパス

a. 多目的スタジオ(新座)

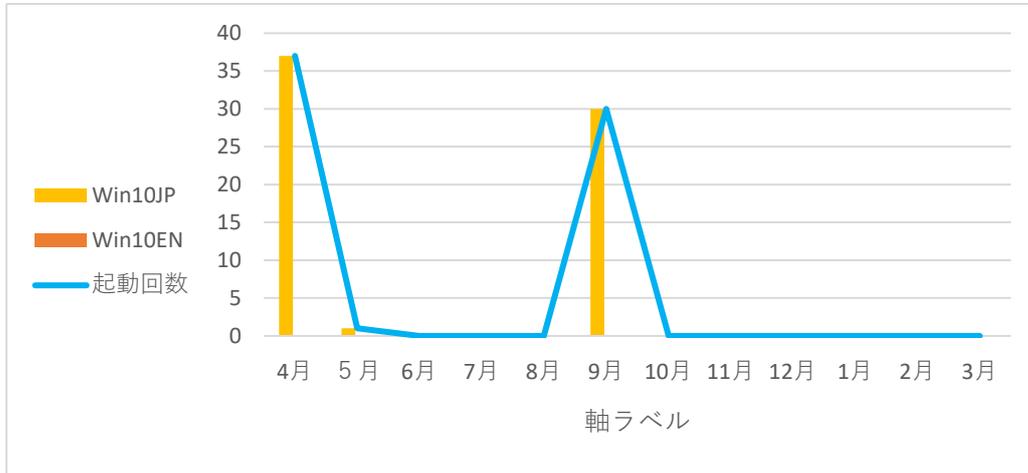


図7：OS別起動回数年間推移 多目的スタジオ

b. 図書館+1号館(新座)



図8：OS別起動回数年間推移 図書館+1号館

(2). ロケーション別平均起動時間年間推移

① 池袋キャンパス

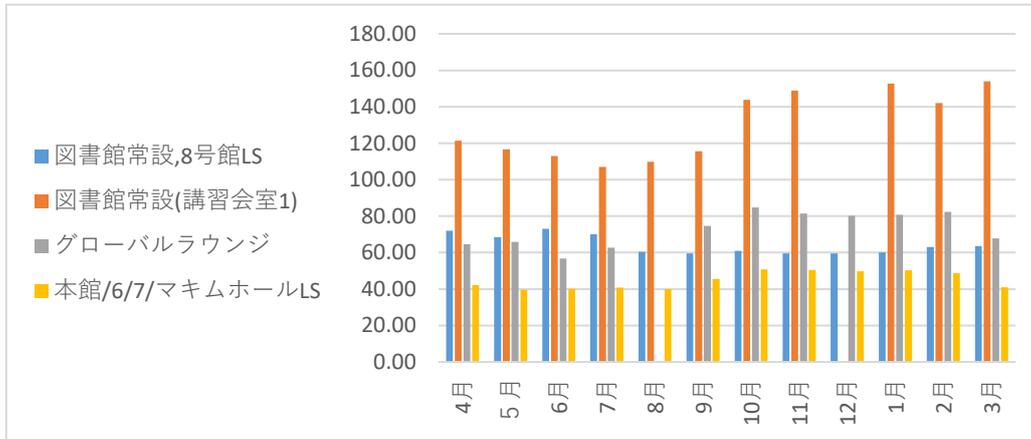


図9：ロケーション別平均起動時間年間推移

② 新座キャンパス

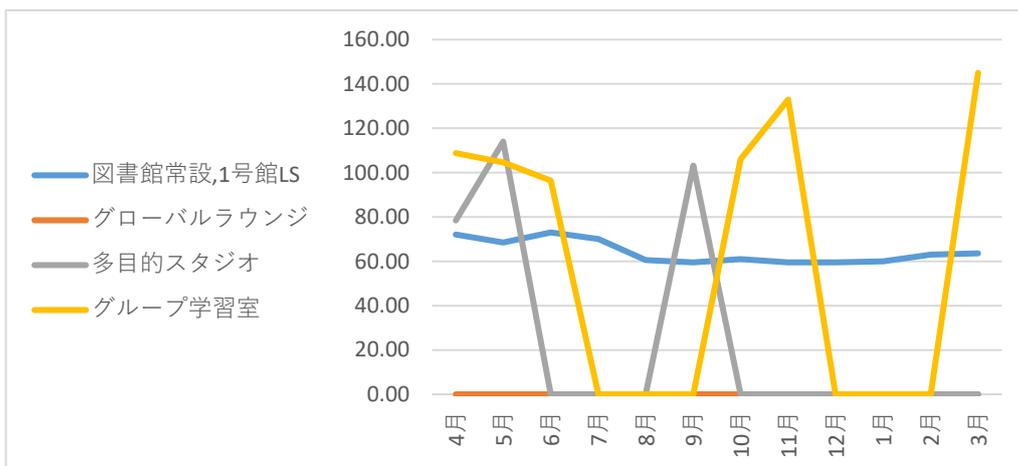


図10：ロケーション別平均起動時間年間推移

3. 2021年度のとまとめ

前年に比べると学内の入構制限が緩和されたこともあり、利用が増えていたが、2019年度の最も利用が多かった時期と比べるとかなり利用数が減ってきている。

英語 OS の利用率が少ないことや起動時間が遅い問題などが見受けられる。また、各利用者ひとりひとりの端末所持率も上がってきていることから、ラーニングスペース全体での利用可能台数の精査、性能面での要求にこたえていくことなどが今後の課題と言える。